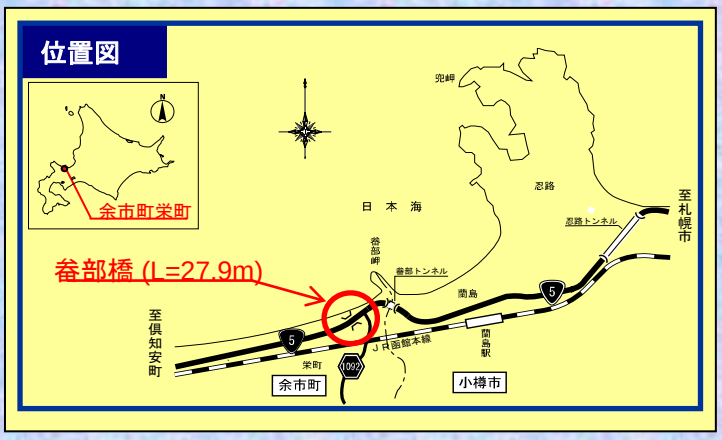
一般国道5号余市町「畚部橋（ふごっぺ）」開通



一般国道5号の余市町にある畚部橋の架替工事が完了し、7月19日（金）午前5時に開通しました。当事業は、大規模地震発生時の橋梁の重大な損傷を防止し、緊急輸送道路としての国道の安全性・信頼性の確保を目的に進めている耐震対策の一環として、平成23年度から新橋の設置工事を行ってきたものです。

挨拶をする当部職員

全校児童で記念撮影

7月25日（木）、余市町立栄小学校において、畚部橋の銘板完成会が行われました。

これは栄小学校の全校児童8名が書いた文字を模って、橋の高欄に設置する「橋梁名（漢字・ひらがな）」、「河川名」及び「完成年月」が記載された4枚の銘板が作成されたことから、協力してくれた児童達に完成を披露するために行われたものです。

出来上がった銘板を目にした児童達からは「すご～い」、「かっこいい」等の歓声が上がっていました。また余市町の職員の方も、町の広報誌の取材に来ていました。